

出版委員会2009年度活動報告

委員長 川上 裕司 (株)エフシージー総合研究所)

1. 学会誌の発行

第12巻第1号は6月1日に滞りなく発行することができました。引き続き、第12巻第2号は12月1日に発行いたします。今後も、2ヵ月に1回出版委員会会議を開催し、編集作業を迅速に進めてまいります。

会員のみなさまの「原著論文」をはじめ解説や総説の積極的なご投稿をお待ちしております。

2. 出版委員会会議

- 第1回 2月17日
- 第2回 4月17日
- 第3回 6月5日
- 第4回 9月8日
- 第5回 11月2日

3. 専門図書の出版

事業委員会との共同事業として、「室内環境学概論」の出版に向けて編集活動を推進中です。本の章立ては以下の通りです。

[目次・執筆者] (敬称略)

第1章 日常生活と室内環境 (担当編集者: 東京家政大学 教授 村上和雄)

- 第1節 衣食住からとらえた室内環境 (村上和男)
- 第2節 生活科学 (旧家政学) の視点から (村上和男)

第2章 化学物質と室内環境 (担当編集者: 東海大学理学部 准教授 関根嘉香)

- 第1節 化学物質概論 (関根嘉香)
- 第2節 日用品からの化学物質 (池田四郎: 東海大学大学院)
- 第3節 化学物質の測定法 (篠原直秀: 産業技術総合研究所)
- 第4節 化学物質の挙動 (伊藤一秀: 九州大学)

第3章 微生物と室内環境 (担当編集者: 事業委員長・東北文化学園大学 教授 柳 宇)

- 第1節 細菌 (柳 宇)
 - 1-1 生態 (須山祐之: 東京歯科大学)
 - 1-2 測定方法 (柳宇)
 - 1-3 関連基準 (柳宇)
 - 1-4 汚染実態 (柳宇)
 - 1-5 対策方法 (柳宇)
- 第2節 真菌 (柳 宇&阿部恵子: 環境生物学研究所)
 - 2-1 生態 (阿部恵子: 環境生物学研究所)
 - 2-2 測定方法 (柳宇)
 - 2-3 関連基準 (柳宇)
 - 2-4 汚染実態 (柳宇)
 - 2-5 対策方法 (柳宇)
- 第3節 ウィルス (横山真太郎: 北海道大学 教授)

第4章 有害動物および愛玩動物と室内環境

(担当編集者：出版委員長 エフシージー総合研究所・東京家政大学非常勤講師 川上裕司)

- 第1節 室内で発生する昆虫類—家屋害虫と衛生害虫— (川上裕司)
- 第2節 室内塵性ダニ類 (川上裕司)
- 第3節 家住性ネズミ (谷川力：イカリ消毒技術研究所所長・麻布大学非常勤講師)
- 第4節 室内で飼育される愛玩動物 (森田幸雄：東京家政大学准教授)
- 第5章 物理的要素と室内環境 (担当編集者：国立環境研究所 中島大介)
 - 第1節 音環境 (井上勝夫：日本大学理工学部教授)
 - 第2節 光環境 (岩田利枝：東海大学情報デザイン工学部 教授)
 - 第3節 温熱環境 (榎本ヒカル：(株)労働安全衛生総合研究所国際情報・研究振興センター)
 - 第4節 臭い (山口 一：清水建設(株) 技術研究所グループ長)
 - 第5節 電磁波・放射線 (牛山 明：国立保健医療科学院生活環境部 快適性評価室長)
- 第6章 環境デザインと室内環境 (担当編集者：早稲田大学創造理工学部教授 田辺新一)
 - 第1節 環境配慮と省エネルギー (林立也：日建設計総合研究所主任研究員)
 - 第2節 知的生産性 (西原直枝：早稲田大学創造理工学部田辺研究室)
 - 第3節 建材 (珪藻土など・健康素材) (山田裕巳：積水ハウス住生活研究所)
 - 第4節 福祉・バリアフリー (土屋伸一：明野設備研究所企画部)
- 第7章 健康影響と室内環境 (担当編集者：東北文化学園大学教授 野崎淳夫)
 - 第1節 汚染物質 (アレルゲン, 健康影響評価：鍵 直樹：国立保健医療科学院主任研究官)
 - 第2節 室内環境に関わる疾病
(アレルギー, 化学物質過敏症・シックハウス症候群：池田耕一：日本大学理工学部教授)
 - 第3節 対策法 (空気清浄機・換気回数など：野崎淳夫)
- 第8章 室内環境学の将来 (担当編集者：室内環境学会会長 小野雅司)
 - 第1節 地球環境や都市環境からみた室内環境 (小野雅司)
 - 第2節 環境教育と室内環境 (松木秀明：東海大学健康科学部教授)
 - 第3節 エコロジー環境学 (環境計画) (中井里史：横浜国立大学教授)
- 付録 関連法規の検索法 (ネットアドレス) (担当編集者：東京歯科大学講師：須山祐之)
杉田和俊 ((株)三菱化学アナリティック分析事業部 次長)

学会誌「室内環境」の広告募集

会誌の末尾に掲載される企業広告を募集しています。
1ページの広告掲載料は25,000円です。広告を希望される方は、
学会事務局または出版委員長までご連絡ください。
広告掲載料は、より良い会誌制作のために充てさせていただきますので、
ご協力くださいますようお願いいたします。